

1月1日
2004
創刊号

編集・発行
市立大町総合病院
広報委員会

大町病院だより



「大町病院だより」創刊に寄せて

病院長 内科 百瀬邦夫

市立大町総合病院は昭和2年（1927）に大町町営病院として開設され、70有余年にわたり、市民の皆さんに支えられながら、地域の基幹病院としてその重責を果たすべく努力してまいりました。

20世紀の最後の四半世紀における科学技術の飛躍的な進歩に伴い医療技術の大幅な革新がなされ、当院でも守備範囲の医療水準の維持のため、医療従事者の研修を行つ一方、医療機器の整備を行つてきております。

さて、從来、市立病院に関する市民の皆さんへのお知らせは「広報おおまち」を通じて行っておりまして、外来診療情報を中心に職場の話題などを掲載しておりました。

しかし、21世紀に入つてか

ら、時の流れはさらに加速されつがあり、タイムリーな病院情報を広く提供するために、独自の情報誌が必要ではないか、また、病院の実情を理解いただくためにも有用ではないかとの各方面よりのご意見をふまえて、具体的でわかりやすい医療情報とか、各診療科の診療内容、医療機器の機能とその活用、診療担当医と専門分野、看護部門・検査部門・薬剤部門・給食部門・事務部門などの業務の実態などについて、年に数回、独自の紙面として市民の皆さんにお知らせしようということになりました。このような構想は以前よりありましたが、糾余曲折を経て、ようやく実現に至りました。

この紙面が、市民の皆さんに病院の診療活動を理解いただく情報源として、有意義であることを期待しています。

突然高熱が出て2日から3日続きます。他にせき・鼻汁・のどの痛み・だるさ・頭痛・筋肉痛・食欲不振などの症状があります。小児では熱性けいれんや中耳炎をおこすこともあります。

かかります。

（2） 症状

流行期にはマスクをしたり、うがいや手洗いをしましょう。

最も有効な方法は、ワクチン接種を前もってすることです。

かかっても軽くすみます。原

則小児は2回、大人は1回腕

に注射します。高齢者には補助制度もあります。

ちょっと教えて…

—No.1—



〔3〕 診断

流行状況や典型的な症状でほぼ診断ができますが、最近では、のどや鼻の粘膜を綿棒でこすって検査すると、約20分で診断がつくようになります。ほとんどの医療機関で検査ができます。

〔4〕 治療

発熱やせきなどに対する対症療法が中心です。最近、抗インフルエンザウイルス剤（シンメトレル・リレンザ・タミフルなど）が発売され、発病2日以内に使用すると軽くすんだり合併症も少なくなりました。

〔5〕 合併症

最も多いのは肺炎です。熱

が4日以上続きせきがひどい

時は必ずお医者さんに診ても

らいましょう。小児ではごく

稀にけいれんや意識障害で発

症する脳炎があります。解熱

剤との関係も言われますので、

その使用には注意が必要です。

〔6〕 予防

流行期にはマスクをしたり、

うがいや手洗いをしましょう。

最も有効な方法は、ワクチン

接種を前もってすることです。

かかっても軽くすみます。原

則小児は2回、大人は1回腕

に注射します。高齢者には補

助制度もあります。

「私たちは、温かな心の通う医療と看護を提供する病院を目指します」

常勤医師紹介

(五十音順)

脳神経外科
市川陽三



10月より小諸
厚生病院より当
院へ転勤してきました。脳神経
外科全般を診ていますが、脳血
栓急性期の血栓溶解療法等も今
後、施行していく予定です。



副医療社会事業部長
小児科
大嶽富夫

20年になります。子供の病気
だけでなく、子育てに悩む父
母の相談にもものついていきたい
と思います。



外科
大町俊哉



副診療部長

整形外科
鎌倉貞夫

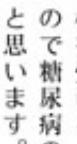
最新鋭の「骨
密度測定装置」を購入してい
たときました。ご利用しやす
い料金で、「骨ドック」を始
めます。



診療部長

内科
北原修

年々糖尿病が
増えていました。それに伴い透
析を受ける人も増えています
ので糖尿病の予防に努めたい
と思います。



内科
北村宏

兵庫県出身。
現在穂高町に
在住。たまに山麓線を自転車通
勤しています。



外科
井上善博

豊かな自然の
なかで、こども
たちがのびやかに育つよう、お
手伝いしたいと思います。



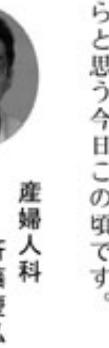
内科
木村光

10月から大町
へ異動となりま
した。どうぞ宜しくお願ひい
たします。



外科
小林忠二郎

大町の自然を
満喫したいと思
いながら13年が過ぎ、もう少
しゆっかり時が流れてくれた
らと思う今日この頃です。



産婦人科
斎藤慶弘

母体・胎児に
とつて、できる
だけ自然に、かつ安全なお産
となるように、妊娠・分娩の
管理を心掛けています。



眼科
三枝恵子

患者さんに、「先生すつとこ
の病院にいてね。」と言われ
ました。悩みのあった時で、
大変に有難く思いました。



内科
鈴木敏郎

今年、4月か
ら信州大学より
来ました鈴木敏郎です。若輩
者ですがよろしくお願ひ致し
ます。



産婦人科
中村正雄

24時間いつで
もご相談下さい。

産婦人科専門医として全ての
病気に対応します。私は産科
全般、子宮・卵巢と共に腫瘍式
手術や腹腔鏡下手術を行なっ
ています。



内科
野村洋

「入院なんて
したくない」と
いうのが、患者さんの共通の
思いではないでしょうか。在
宅医療を含め、慢性呼吸器疾
患、感冒、睡眠時無呼吸症候
群の診断と治療など、呼吸器
疾患を中心とした患者さんにつ
いた、医療をご提案させていた
だきます。少しでも健康管理
にお役に立てればと思います。



内科
白井清彦

前任地でもそ
うであつた様に、
当院でも「織田裕二」と言わ
れて迷惑しています。「踊る
大手術室」の白井です。



科専門医。循環器専門医。
皮膚科
松本祥代

皮膚科の病気
をわかりやすく
説明したいと思っています。
わからぬことがありますたら氣
軽に聞いてください。



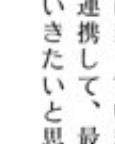
脳神経外科
宮武正樹

高齢者への診
療が多いのですが65歳以上で
は、年齢による体力差ではなく
個人個人の差しかないのでは
と思っています。



泌尿器科
柳沢温

内科全般と循
環器疾患の診療
に当っています。信州大学と
連携して、最新治療を行って
いきたいと思っています。



内科
林元則

不整脈や狭心
症・心筋梗塞と
いった「循環器」と呼ばれる
分野を専門としています。内

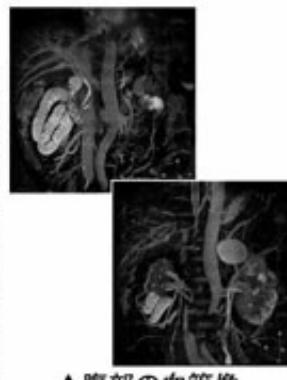
高性能MRI使用開始

放射線室 松田啓介

新たに導入したMRI装置は0・5テスラから1・5テスラとパワーアップし、12月から稼動しました。この装置はインテラ1・5Tノヴァ（フリップス社製）で、最先端の機能を備えた県下で最も優れた機種です。



▲導入されたMRI装置



▲腹部の血管像

て優しい装置です。これにより精度が高い診断や、短時間で健診を受けることができます。

MRI検査は、狭い円筒の中に入つて、しかも大きな音を聞きながら検査を受けます。新しい装置は、コンパクトなマグネットを使用しているので開放感があり、音も低減されます。また、磁場の均一（MRI装置の性能）が県内で最も高いので、検査時間を短縮する最新の技術（SENSE法）を最大限に活用できます。検査を受ける方にどう

進歩が著しいMRI装置では従来では動きのある部分は困難とされてきましたが、今回の導入で対応が可能となりました。具体的には、脳では急性期脳梗塞の診断・心臓機能の評価（心筋梗塞など）・全身の血管・前立腺・乳癌の診断・関節の細部・小児領域・内臓の評価（脂肪肝など）で、より精密な検査ができるようになりました。

私達は、快適に検査を受けられるよう、また、診療に役立つ画像を提供できるよう、これからも努めてまいります。

終夜睡眠ポリグラフ検査

内科 野村 洋

睡眠時無呼吸症の検査体制整う

睡眠時呼吸障害とは睡眠中に呼吸が数十秒止まる症状や激しいびきなどを指し、日本人の約3%、3000万人がいびきをかくと言われ、家族からいびきがうるさいと自分が狭い思いをしたり、熟睡出来ず日中強い眠気におちいり交通事故や労働災害などを起こす原因となり社会問題ともなっています。

重症度、脈拍の変動、睡眠中の体位との関係などを解析、診断します。



▲検査の準備中



▲検査中の様子

終夜睡眠ポリグラフ検査（PSG検査）とは、夜間どのように眠っているか全体的に診るために脳波、眼球運動、筋電図、呼吸運動、心電図、酸素飽和度、下肢の動き等を終夜記録し、この検査で眠りの深さ／時間、睡眠障害の有無、無呼吸／低呼吸の有無と

この検査には痛みは無く、いつもと同じように眠ることができます。すでに簡易型検査器での検査は行われているので内科外来窓口で相談を受け付けています。なお、当検査は保険の適用となります。

大北地域での睡眠専門検査施設は初めてとなり、PSG検査開始時期は今春早々を予定しています。

平成15年9月29日・30日に実施しました「患者満足度調査」のアンケート記入に際しまして、来院の皆さんに「ご協力いただき大変ありがとうございます」とお声を頂きました。

この調査結果については、病院正面玄関内に掲示してございますのでご覧下さい。地域の皆さんに、さらに信頼される病院を目指して取り組んでまいりますので、ご意見・ご要望をお待ちしております。

「患者満足度調査」の
ご協力のお礼と
調査結果について

サービス向上委員会

◀編集・発行▶

〒398-0002 大町市大字大町3130
市立大町総合病院 広報委員会
TEL 0261・22・0415
FAX 0261・22・7948
ホームページ
<http://www.city.omachi.nagano.jp/hospital>

■一般外来

外来診療表

	月	火	水	木	金	土
内科	1 診	山田	林	野村	百瀬	北原
	2 診	木村	鈴木	木村	鈴木	(信大)
	3 診	百瀬	北原	山田	林	野村
外科	北村	小林	北村	大町	小林	(信大)
	(信大)	大町	(信大)	(信大)	大町	
泌尿器科	井上	柳沢	井上	柳沢	井上	(信大)
皮膚科	松本		※1 松本	(信大)	松本	
整形外科	伊藤	鎌倉	伊藤	鎌倉	鎌倉 (偶数週) 伊藤 (奇数週)	(信大)
耳鼻咽喉科			※2(信大)午後診察			(信大)
眼科		三		枝		(信大)
小児科	大嶽	遠藤	大嶽	遠藤	(信大)	※3大嶽・遠藤
産婦人科	中村	斎藤	(信大)	中村	斎藤	(信大)
麻酔科	白井	【予約制】				
脳神経外科	宮武	市川	宮武	市川	宮武	市川
形成外科	※4(信大)午後診察					
付属平診療所			百瀬			

※1=皮膚科の1日診療（午後は原則として園児・高校生と慢性疾患を対象に診察。受け付けは午後3時まで）

※2=耳鼻科の診療は午後2時から5時まで（受け付けは午後3時30分まで）

※3=小児科の土曜日は交代制 崇4=形成外科の受け付けは午後3時30分まで

■小児科専門外来

腎臓外来	月曜日 午後	担当: 大嶽
循環器外来、乳児検診、発育外来	火曜日 午後	担当: 遠藤
神経外来	水曜日 午後	担当: 大嶽
予防接種【予約制】	第2・4木曜日 午後	担当: 遠藤

■相談・教室

母親学級	産婦人科病棟	第2・3・4木曜日	家庭介護教室	在宅介護支援センター	第3・4水曜日
パパ・ママ学級	産婦人科病棟	第2・4土曜日	介護相談	在宅介護支援センター	毎日
母乳育児相談	産婦人科病棟	毎週水曜日午後【予約制】	医療福祉相談	医療福祉室	毎日
糖尿病教室	内科外来	第2・3水・金曜日	ストーマ相談	外科外来	第2木曜日・第4火曜日【予約制】
栄養相談	栄養室	随時			

■ドック・健診

人間ドック（1泊2日）	健康管理室	火・水曜日および木・金曜日【予約制】
一般健診・日帰りドック	健康管理室	毎日【予約制】

■受付時間

▷整形外科 午前8時-11時

▷耳鼻咽喉科・形成外科 午前8時-午後3時30分

▷そのほかの科 午前8時-11時30分

(各科とも土曜日は10時30分まで)

■診療 各科とも9時から

▷第1・第3・第5土曜日は休診です。

▷皮膚科は水曜日の午後も診療します。

▷耳鼻咽喉科は毎週水曜日の午後と第2・4土曜日の午前が診療となります。

▷麻酔科は月-木曜日の午前が診療となります。（予約制）

▷形成外科は月曜日の午後が診療となります。

▷診察券（プラスチックのカード）は全科共通です。忘れずにお持ちください。

▷再来の予約診療もご利用ください。自動受付機は午前8時から受け付けています。